

(様式4)

令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

## 事業実施報告書

学校名 袋井市立笠原小学校

担当者名 向井 優太

<コース>

A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣

B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	A ・ <b>Ⓐ</b>
2 実施日	2022年12月8日
3 実施対象者 (学年・人数 等)	4年 32人 6年 23人 計55人
4 取組内容	講師：福島忍 (パラアイスホッケー)  



事前学習では、車いすバスケットの競技内容や、パラリンピックにおける活躍について調べた。

当日では以下の活動をした。

- 1 講話  
車いすバスケットについて
- 2 操作体験
- 3 車いすバスケット ゲーム
- 4 質疑応答

質疑応答では、「車いすバスケットをどれくらい練習したらそんなに早く動くことができるのか」「普段の生活ではどうやって移動するのか」「なぜ車いすバスケットをしようと思ったのか」等があがった。

5 取組成果  
課題  
反省等

事後アンケートでは、パラリンピックについて興味が高まったと答えた児童の割合が、実施前より30%程度増えた。事後感想では、自分たちのような健常者をはるかに上回るパフォーマンスに驚き、パラリンピックのアスリートについてもっと調べたいという声があがった。

本校は小規模校のため、全体の講話よりも体験的な活動を多く取り入れていただいた。実際の車いすバスケットのゲームに参加したすべての児童が体験できた。

今回も障がい者スポーツ協会の方をはじめ、多くの方々に補助をしていただいた。今後も継続した実施をしたいが、本年度と同じように御協力いただけるとありがたい。

7 県教委への 要望や意見	車いすバスケットへの興味関心が高まったことをいかし、来年度も総合的な学習の時間で障がい者スポーツの事業について調べたり交流したりすることで、スポーツを通じた共生社会への理解へつなげたい。
8 事後アンケート	<p>以下の問いについて該当するものに○</p> <p>(1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる  <input checked="" type="radio"/>大いに感じる ・ <input type="radio"/>感じる ・ <input type="radio"/>あまり感じない ・ <input type="radio"/>全く感じない</p> <p>(2) 児童生徒の体力が高まったと感じる  <input checked="" type="radio"/>大いに感じる ・ <input type="radio"/>感じる ・ <input type="radio"/>あまり感じない ・ <input type="radio"/>全く感じない</p> <p>(3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる  <input checked="" type="radio"/>大いに感じる ・ <input type="radio"/>感じる ・ <input type="radio"/>あまり感じない ・ <input type="radio"/>全く感じない</p>